

夏祭りを前にはんぎりを体験
伊予高等学校「はんぎり講習会」

伊予高等学校で7月6日、本町職員が講師を務めた「はんぎり講習会」が行われました。この講習会は、地域の伝統や歴史を知ってもらうため、1年生と2年生を対象に行われたもの。

ほとんどが初心者の中で行われた講習会では、プールに落ちてしまう生徒が続出。参加した笹本心晴さんは、「肘を伸ばしたまま、膝を曲げるのが難しかった」と話していました。

④バランスを失ってひっくり返る
⑤力いっぱい漕いで前へ



息の合ったプレーで会場を沸かす
第35回松前町レクバレーボール大会

「松前町レクバレーボール大会」は6月25日、松前公園体育館で行われ、6チームが参加しました。選手たちは、日頃の練習の成果を存分に発揮して、息の合ったコンビプレーで会場を沸かせました。結果は次のとおり。**【優勝】アタック 【準優勝】シュンジーズ 【3位】ボンバーズ**

選手の皆さん頑張って
ねんりんピック「歓迎・応援メッセージ入りメダル」

10月28～31日に開催予定の「ねんりんピック愛顔のえひめ2023」に向け、「歓迎・応援メッセージ入りメダル」が県内の小学生、「のぼり旗」が町内の小中学生によって作製されています。このメダルは、会期中に選手に配布され、のぼり旗は会場に設置される予定です。

このうち岡田小学校6年3組では、7月3日にメダルを作製。このうち岡田小学校6年3組では、7月3日にメダルを作製。このうち岡田小学校6年3組では、7月3日にメダルを作製。このうち岡田小学校6年3組では、7月3日にメダルを作製。

④完成したメダルを手に「最後まで楽しんで」
⑤気持ちを込めて作製中



国道56号沿いを花いっぱい
松前校区老人クラブ「花壇の植え替え」

松前校区老人クラブ(今井昭昭会長)は、6月29日、国道56号沿いの花壇に花を植えました。同クラブは、毎年2回程度花壇の植え替えを行っており、この活動に朝から会員約50人が参加。ポチュラカ600株を植え、丁寧に水やりをしていきました。

犯罪や非行のない地域を目指して
第73回「社会を明るくする運動」松前町大会

「第73回「社会を明るくする運動」松前町大会」は7月7日、文化センターで開催され、関係者や地域住民などが参加しました。

大会では、松前中学校2年生の篠永希さんが「私にできること」と題して、「人を外見で判断せず、周りに目を向けて、友だちの心の変化に気付くことができるようになりたい」と自分の思いを発表しました。

記念講演では、聖カタリナ大学教授の釜野鉄平さんが、「地域と子どもとまちづくりについて—福祉でまちづくりの視点より—」と題して講演。「子どもたちにとって、地域の人と関わりを持つ経験は非行の有無を問わず重要なこと。地域住民のバックグラウンドなど、強みを生かした地域福祉によるまちづくりを進めていくことが大切」と訴えていました。



④美しいフォームで勢よく泳ぐ
⑤スタート前に精神統一
⑥頑張って！泳ぐ前に仲間からエール
⑦ゴールまでもう少し



①講演をする釜野さん
②あいさつをする岡本町長
③作文を発表する篠永さん

力いっぱい泳いで記録に挑戦
第58回松前町内小学校水泳記録会

「第58回小学校水泳記録会」は7月13日、岡田小学校プールで行われ、町内の小学校6年生が記録へ挑みました。各種目の最速記録などは次のとおり(敬称略)。本年度は2種目で町内新記録が生まれています。

種目	氏名	学校名	記録
75m個人メドレー男子	武知 海斗	岡小	58秒5
75m個人メドレー女子	近藤 羽華	松小	1分15秒8
25m平泳ぎ男子	宗元 悠輔	岡小	25秒9
25m平泳ぎ女子	大西 七海	岡小	29秒6
25m自由形男子	生島 颯人	岡小	16秒7
25m自由形女子	福住 瑚晴	岡小	19秒3
25m背泳ぎ男子	新田 莞大	岡小	23秒4
25m背泳ぎ女子	八束 希星	北小	19秒7 (新)
50m平泳ぎ男子	三好 優進	岡小	51秒7
50m平泳ぎ女子	片上 朝陽	松小	47秒3
50m自由形男子	久保 嘉輝	岡小	28秒7 (新)
50m自由形女子	中林 璃音	松小	38秒9
50m背泳ぎ男子	渡部 翔優	岡小	37秒2
50m背泳ぎ女子	宮田 れい	岡小	44秒5
100m平泳ぎ男子	中野 寛大	松小	1分48秒5
100m平泳ぎ女子	西尾 柚子	岡小	1分53秒3
100m自由形男子	白石 旭	松小	1分38秒8
100m自由形女子	三原 音垂	北小	1分35秒8
150mメドレーリレー男子		岡小	1分57秒8
150mメドレーリレー女子		岡小	2分20秒7
200mリレー男子		岡小	2分29秒9
200mリレー女子		松小	2分37秒6



たくさんのひまわりを心待ちに 青葉幼稚園ひまわり定植作業

6月19、27の両日、青葉幼稚園の年中・年長児92人は、徳丸地区と中川原地区にある畑でひまわりの苗を植えました。

これは、町が公募して決定した、ひまわりの栽培者から招待されて実現したもの。今後、ひまわりの種を収穫・搾油して生産された油は、町立保育所の給食で食用油として使用します。また、使用後の油は、新たなCO₂を排出しない環境に優しいバイオディーゼル燃料として利用します。


参加した園児たちは、地域の人や先生に植え方を教えてもらいながら、小さな手で一生懸命、苗を植えていました。



▲徳丸地区にある畑で、栽培者に植え方を教えてもらう園児。「今年の夏は、地域を盛り上げるために、徳丸ひまわり会で『ひまわり祭り』を開催することが目標」と意気込む栽培者




▲中川原地区にある畑で苗を植える園児。栽培者は、「子どもたちにたくさんのひまわりを見せてあげたい」と話す。ひまわりの種を収穫する時も園児を招待する予定



18歳、選挙について考える 伊予高等学校選挙啓発講座

町選挙管理委員会は、7月6日、講師に一般社団法人 WONDER EDUCATION 代表の越智大貴^{おちひろたか}さんを招き、伊予高等学校で選挙啓発講座を行いました。

この講座は、18歳で成人となる高校3年生を対象に、主権者教育の一環として行われたもの。参加した生徒たちは、社会の一員として自分の意見を表明することや、1票を投じることの大切さを学んでいました。

短冊に願いを込めて 小富士保育所「七夕集会」

小富士保育所は、7月7日、「七夕集会」を行いました。

まずは、みんなで「えがじょうずにかけますように」「ほいくしよのせんせいになれますように」など、思い思いの願い事を書いた短冊を笹に飾り付け。お友達と「何書いた？」と願い事を見せ合いながら飾り付けを楽しみました。

続いて行われた七夕集会では、歌を歌ったり、ゲームをしたり。2人1組で行われたリレーでは、「頑張れ～」という声援が飛び交うなど、大いに盛り上がっていました。

